



# さくら



～自分で・みんなで・最後まで～

三並小学校学校通信 第6号  
令和6年10月3日 発行  
校長 築山 真由美

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、朝夕が過ごしやすくなりました。昼休みに子どもたちを安心して運動場に送り出すことができるようになり、ほっとしています。この季節に、外に出てたくさん遊んだり、虫を捕まえたり木の実を拾ったりしながら、三並の豊かな自然と触れ合ってほしいです。

## 三並小伝統行事「セカンドスクール」(9/26・27)



2日間お天気に恵まれて、予定通りのプログラムを実施することができました。持ち物の準備等のご協力ありがとうございました。

一日目の「フィールドビンゴ」では、縦割り班で協力しながらゴールを目指し、1年生も頑張っけて歩きました。夜の「キャンドルのつどい」では、ろうそくの火に「友情と団結」を誓い、楽しいゲームで盛り上がりました。4年生も自分で布団を敷いて、初めての夜を過ごしました。



二日目は「野外炊飯」でカレー作り。どの班も5・6年生の上手なリードで、協力しながらおいしいカレーを作ることができました。みんなで作ったカレーの味は最高らしく、2杯、3杯とおかわりをしていました。

5・6年生が下級生のよいお手本となり、みんなで最後までやり抜く姿につながったと思います。

## 縦割り掃除をがんばっています！

2学期の合言葉は、「発表・あいさつ・そうじ」です。

毎日の縦割り掃除でも、5・6年生のリードが光っています。低学年の子どもたちも、一生懸命に教室や廊下を拭く姿、黒板を力を込めて拭く姿がたくさん見られます。「毎日掃除をする」ことで、「自分の役割を果たす」「周囲の人と協力する」「考えて工夫する」など、自立に向けた様々な力がつくと考えています。



## 【さくらカード】

以前もお知らせしましたが、学校や地域での子どもたちのよい姿をほめることで、やる気につながると考えています。

各地区の公民館にもカードを置いていただいています。書いていただくと幸いです。

